

NO.10

マイリポーター

20周年記念の漢詩を披露

11月10日、20周年を迎えた茂原市吟詠協会の吟詠大会が東部台文化会館で行われました。

会員170人が吟を披露し、会場を沸かせました。

吟風弄月 養氣益神
朗吟高歌 氣壯神振
遙聞潮音 生白浦新
茂原佳景 四時新
詩のこころを養い、声高らかにうたうことにより生命力が勢いづいてくる。耳を澄ませば九十九里浜の涛の音が聞こえる。茂原のよい景色はいつも新鮮で、美しく感じられる。



▲了徳寺大学の細谷長生教授が20周年を記念して作詩した「茂原市吟詠協会詞」

NO.07

マイリポーター

ごみ拾いから学ぶこと

長生高校は11月8日、地域や社会貢献への関心を高めさせることを目的に、通学路および学校周辺の一斉ごみ拾いを実施しました。

参加したのは同校1年生329人の生徒たち。この清掃活動をとおり、マナーや環境づくりについて改めて考えている様子でした。



▲クラス毎で別々のルートに分かれて行いました。

命に対する意識と

救命率の向上を

NO.11

マイリポーター

11月、茂原・早野・南の市内3カ所の中学校で、長生郡市広域市町村圏組合消防本部および同組合地域医療民生室との協力による救急実技講習が行われました。

受講者は、各中学校の2年生でのべ364人。初めて心配蘇生法を体験する生徒も多く、「命の大切さを学べた」、「体のことを勉強したいと思った」と話すなど皆熱心に講習を受けていました。



▲早野中学校での実技講習の様子

NO.08

マイリポーター

ベストを尽くして

頑張ります！

10月14日に行われた「平成24年度全国小学生ソフトテニス千葉県予選会」で好成績を残し全国大会出場を決めた西小5年の瀧口琉輝君（県内1位）と東郷小5年の深山理桜さん（県内3位）が11月9日、市長室を訪れました。

市長は「全国大会で1番を目指して頑張ってください」と2人を激励しました。



▲全国大会は3月29日から白子町で行われます。

NO.12

マイリポーター

いざ！に備え防災訓練を実施

11月18日、東町連合自治会自主防災団が東部小学校において、身近で発生する災害に備え防災訓練を実施しました。

当日は木枯らしが吹き荒れる寒い日でしたが、子どもからお年寄り地元消防団まで総勢130人が参加。広域消防本部の職員の指導のもと、初期消火、心肺蘇生法、応急救護などの訓練を実施しました。参加者は「良い体験ができた」と訓練の成果を実感していました。



▲AEDを使った心肺蘇生法を訓練する参加者

花いっぱいの

学校を目指して

NO.09

マイリポーター

中の島小学校で11月14日、同校全校児童が、茂原樟陽高校および南中学の生徒と中の島地区社会福祉協議会の会員らと一緒に花の植栽を行いました。

植えたのは、茂原樟陽高校で育てたビオラやノースポールなど1,800苗です。参加した6年生の児童は「みんなと植えて楽しかった。1年生が上手に植えていた」と話していました。



▲花壇の前には茂原樟陽高校生徒が作った「中の島ふれあい花だん」の看板が設置されました。